

取扱いのしおり 粗選機BG60

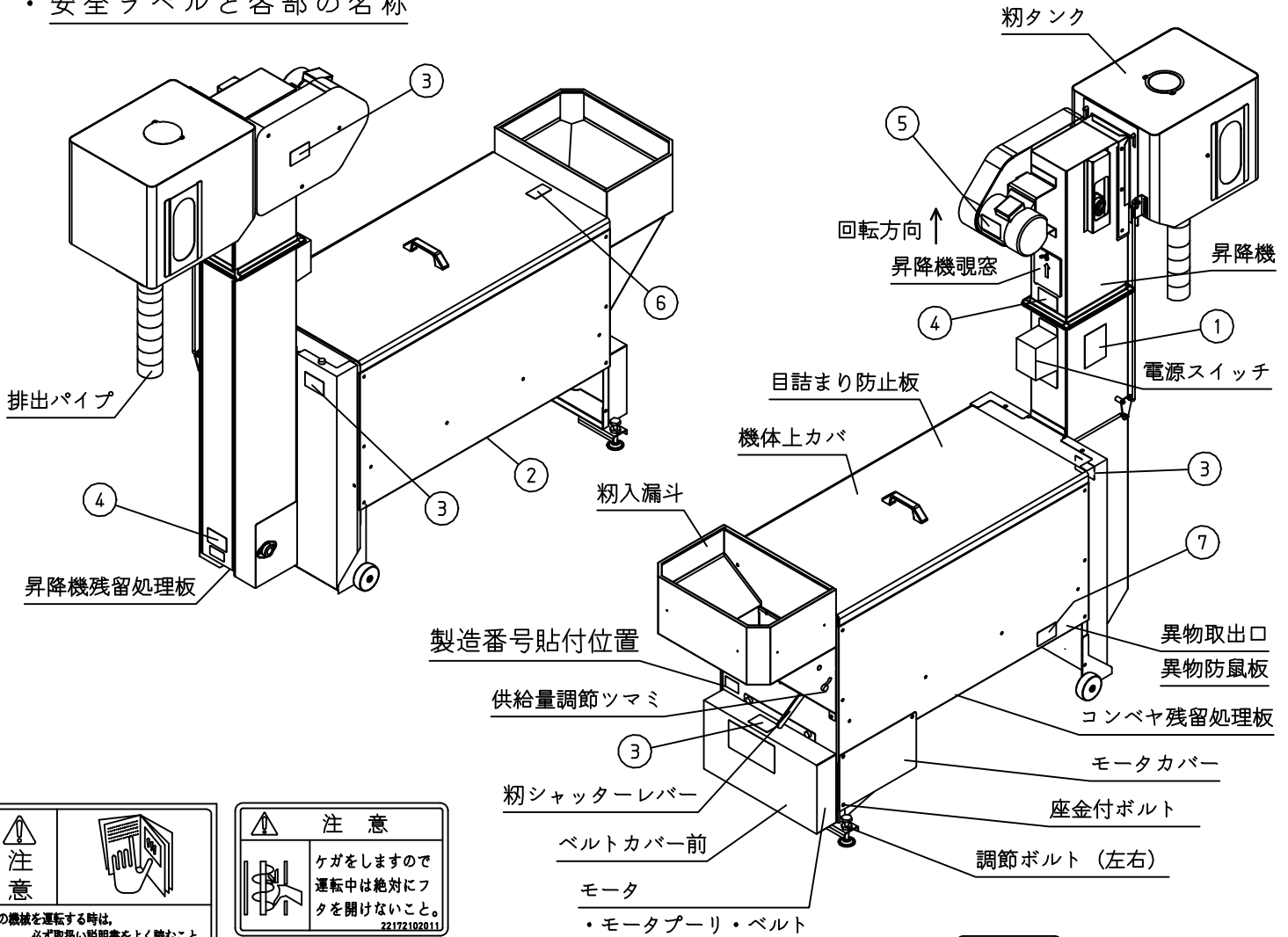
このたびは、粗選機BG60をお買い上げいただき、ありがとうございました。
本製品は、乾燥後の粉から異物を除去する粗選機ですので、それ以外に使用しないでください。

⚠ 注意

安全作業を行うために。

- ・機械には、下記の様な安全ラベルが貼ってあります。重要ですので、よく読んで必ず守って下さい。
- ・この様な人は、運転作業しないで下さい。
疲労・病気・薬物の影響・飲酒など正常な運転ができない人。
妊娠している人・子供。
- ・作業する人は、機械に巻き込まれないように服装を整えてから点検・作業にかかって下さい。
- ・各部の外装カバー類は安全上必要です。外してあるカバー類は、必ず元通りに装着して下さい。
- ・元電源を入れる前に、電源スイッチが「OFF」になっているか確認して下さい。
- ・周囲の安全を確かめ、声で合図して下さい。
- ・作業中は回転部には絶対に手を入れないで下さい。
- ・機械から離れる時は、電源スイッチを「OFF」にして、モータを止めて下さい。
- ・機械の不調で点検する時・掃除・整備する時は、必ず電源スイッチを「OFF」にし、電源コンセントを抜いてから行って下さい。
- ・取り外したカバー類は、必ず元通りに装着して下さい。

・安全ラベルと各部の名称



⚠ 注意

この機械を運転する時は、必ず取扱説明書をよく読むこと。

1. 運転する時は、周囲の安全を確認すること。
2. 運転前には必ず点検や整備を行なうこと。
3. 点検や整備を行なう時は、必ず電源を切り電源コンセントを抜いてから行なうこと。
4. 点検や整備で取り外したカバー類は、必ず元の通りに取付けること。
5. 停電・非常停止時は電源を切り電源コンセントを抜くこと。
6. 作業後及び収納時は、電源を必ず抜くこと。カバー・シャッター・フタを正しく付けて、ねずみ侵入を防ぐこと。

22172107001

⚠ 注意

ケガをしますので運転中は絶対にフタを開けないこと。

22172102011

②品番22172102011 スクリュー注意マーク

⚠ 注意

1. ケガをしますので運転中は絶対にカバーを開けないこと。
2. ベルトの点検・調整は必ず電源を切ってから行なうこと。

22172103008

③品番22172103008 ベルト注意マーク

⚠ 注意

ケガをしますので運転中は絶対にフタを開けないこと。

22172102010

④品番22172102010 バケット注意マーク

⚠ 注意

やけどをすることがあるのでモータに手をふれないこと。

22172103006

⑤品番22172103006 火傷注意マーク

⚠ 注意

ケガをしますので運転中は絶対にフタを開けないこと。

22172102017

⑥品番22172102017 カバー注意マーク

⚠ 注意

ネズミ進入による被害があるので、作業後及び収納時はカバーを正しく取付けること。

22171102009

⑦品番22171102009 ネズミ注意マーク

①品番22172107001 安全ラベルマーク

・ 設置と確認

⚠ 注意

感電する恐れがあります。配線時は販売店または電気工事店にご相談下さい。

- ・ 配線・結線工事をする時は必ず電源コンセントを抜いてから作業を行って下さい。
- ・ 万一漏電した場合の感電事故防止のため、必ず電源アースを取付けて下さい。
- ・ 指定以外の電源・電圧での運転は故障の原因になりますので、絶対に行わないで下さい。
- ・ 結線を入れ換える時は必ず元電源を切って下さい。
- ・ 結線の入換は、販売店または電気工事店にご相談下さい。
- ・ 外したねじ類・カバーは必ず元通りに取付けて下さい。

①モータカバーの固定

モータカバーで荷枠を外した所に、付属の座金付ボルト (M8×16) 1本を固定して下さい。

②モータプリー・モータベルトの取り付け

使用地区に合わせ、モータプリー・モータベルトを取り付けてください。

③設置

設置場所は、乾燥し、コンクリートなどの平坦で水平な所に、ガタツキの無い様にして下さい。

排出パイプが、粉すり機の粉入漏斗に入る様に。また、粉タンクが上下にスイングした時に、排出パイプが粉すり機の粉入漏斗に接触しない様に設置して下さい。

④回転方向の確認

使用電源に合わせ結線して下さい (三相200V)。

運転スイッチの「ON」を押して、昇降機の確認窓より回転方向を確認して下さい。

⑤目詰まり防止板の確認

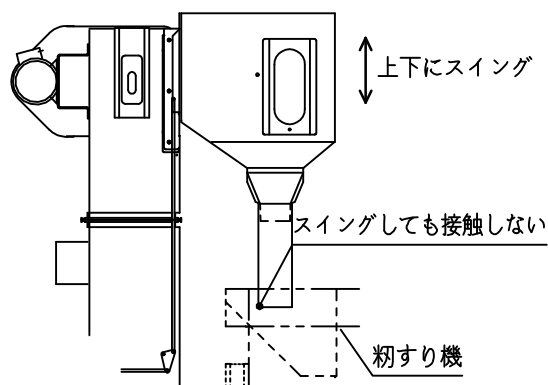
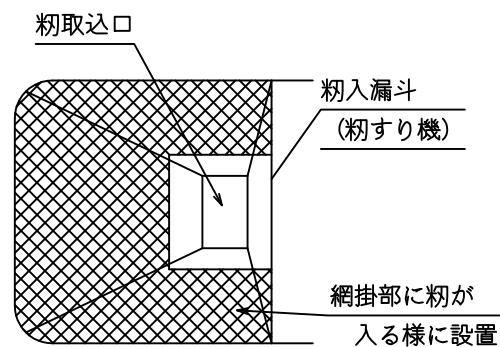
目詰まり防止板 (ゴム板) は常に選別網に接触していないと選別性能に影響します。磨耗等により接触しなくなりましたら、新しい部品と交換して下さい。

⑥供給量調節について

粉の素性により供給量が変わることがありますので、御使用の粉すり機の大きさを参考に、目盛りを目安に供給量調節ツマミを調節して下さい。

⑦異物防鼠板

異物防鼠板を開いてから運転を開始して下さい。



・ 運転と確認

⚠ 注意

・ ケガをしますので、運転中は各カバーを外さないで下さい。

運転

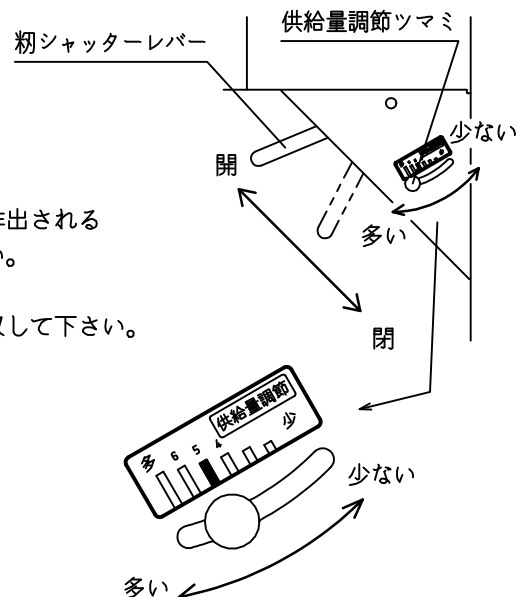
- ①粉シャッターレバーを下げて、シャッターを全閉にして下さい。
- ②電源スイッチの「ON」を押して、本機を起動して下さい。
- ③粉入漏斗に粉を入れて下さい。
- ④粉シャッターレバーを徐々に上げて、シャッターを開いて下さい。
一時的に大量な粉が流入しますと、選別不良状態で異物排出口より粉が排出されることがあります。この時は再度粉入漏斗に投入して再選別を行って下さい。

確認

異物排出口より、異物・稲こじ等が排出されますので、箕や箱等を置き回収して下さい。排出物は、定期的に取り除いて下さい。

停止

- ①粉シャッターレバーを下げて、シャッターを全閉にして下さい。
- ②しばらく空運転して機体内に残っている粉を排出して下さい。
- ③電源スイッチの「OFF」を押して下さい。本機が停止します。



・こんな時は

⚠ 注意

- ・各部点検時は必ずスイッチをOFFにし、電源コンセントを抜いてから行って下さい。
- ・外したねじ類・カバーは必ず元通りに取付けて下さい。

1. 電源スイッチの「ON」を押してもモータが回らない、モータが唸っている、運転中に機械が停止した時。

- ①電源から機械まで電気が来ていますか。 — 通電を確認して下さい。
- ②安全装置（サーマル）が作動していませんか。 — 詰まり等の原因を調べ、処置した後電源スイッチの「OFF」を押して下さい。
- ③スクリー・昇降機・異物出口に粉・異物等が詰まっていますか。 — コンベア残留処理板・昇降機残留処理板を開けて、詰まっている粉を取り除いて下さい。また、異物防鼠板を開いて異物を取り除いて下さい。
- ④ベルトの張りが緩く、スリップしていませんか。 — 各ベルトの張りを点検し、ゆるい時は交換して下さい。

2. 異物出口より粉が多く出る時。

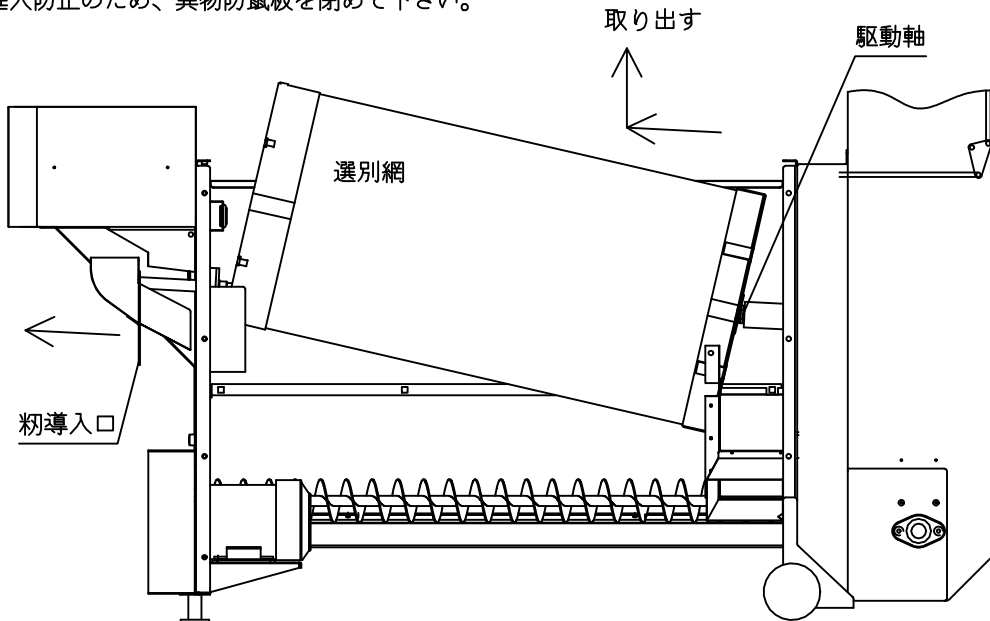
- ①粉の飲み込み量が多すぎませんか。 — 流量調節ツマミを緩め、「少ない」側に動かして固定して下さい。
- ②選別網が目詰まりしていませんか。 — 選別網を掃除して下さい
- ③選別網内部にワラ・異物が滞留していませんか。 — 目詰まり防止板が磨耗している時は交換して下さい。 — 選別部を点検・掃除して下さい。

・掃除及び格納

⚠ 注意

- ・各部点検時は必ずスイッチをOFFにし、電源コンセントを抜いてから行って下さい。
- ・外したねじ類・カバーは必ず元通りに取付けて下さい。

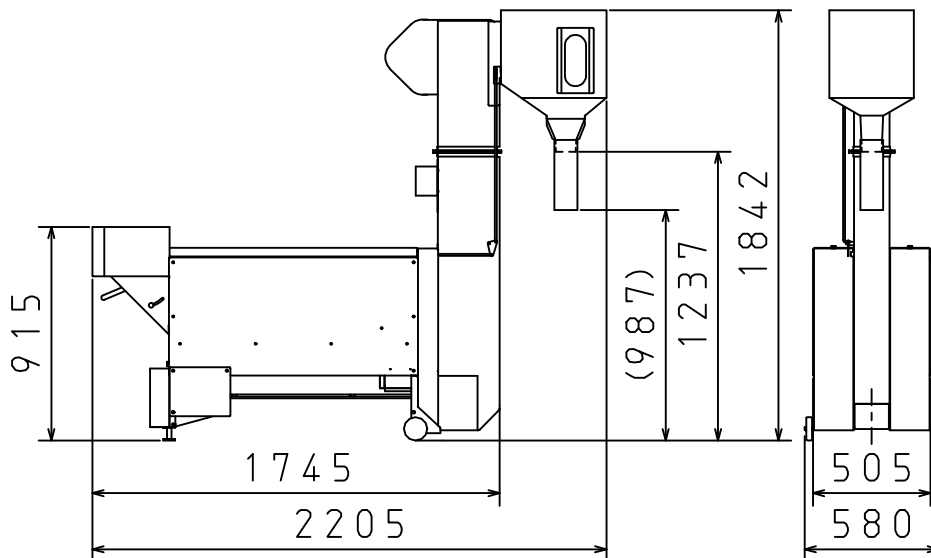
- ①使用後、各部の粉・ゴミ・ホコリ等を十分に取り除いて下さい。
また、品種が替わる場合にも各部の掃除が必要です。
各部の残留処理は、コンベア残留処理板・昇降機残留処理板で行えます。
- ②選別網の掃除時、選別網の目が変わる様な掃除は避けて下さい。
また、格納時サビ発生に注意して下さい。
- ③選別網の脱着
 1. 機体上カバを外す。
 2. 選別網を支えながら、粉導入口を引き出す。（座金付M6ボルト、3本）
 3. 選別網を、駆動軸等かわしながら、取り出す。
 4. 組立は選別網と駆動軸とのカンゴウ部を合わせる様に差込、粉導入口を固定する。
- ④格納に際し、湿気・ホコリの多い所は避けて下さい。
ネズミ進入防止のため、異物防鼠板を閉めて下さい。



・仕様諸元

型式名	BG 60	
全長 (mm)	2205	
全幅 (mm)	580	
全高 (mm)	1842	
粉漏斗高さ (mm)	915	
粉排出高さ (mm)	1237~987	
機体重量 (Kg)	145	
モータ出力 (w/V)	200/三相200 2個	
処理能力 (Kg/h) 粉	3200	
選別部	選別方式	円筒形 回転選別
	選別網大きさ	φ424×876
	選別網回転数	68rpm
	選別網目幅 (mm)	2.7
粉供給方式	タンク連動第2調節方式	
その他	モータ過負荷保護装置付	

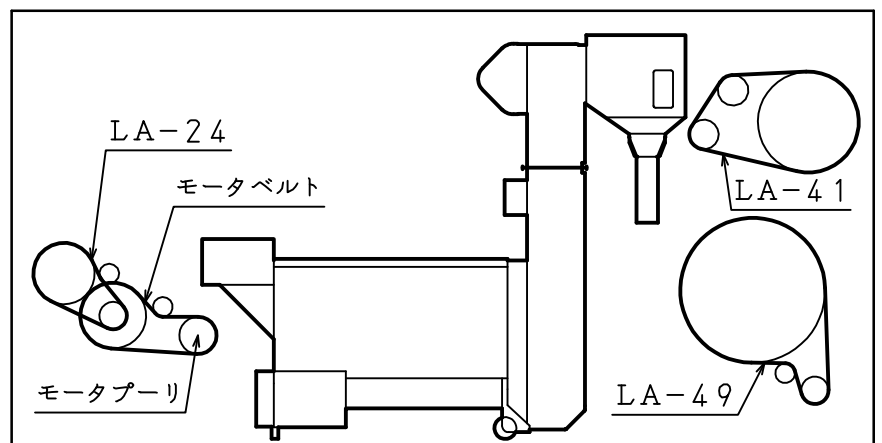
・機体寸法



・モータプーリ

モータベルトサイズ

	モータプーリ	モータベルト
50Hz地区	φ85	LA-31
60Hz地区	φ70	LA-30



・付属品

保証書	1部
取扱しおり (本紙)	1部
組立説明しおり	1部
組立ネジ類	1式
電源コネクタ (メス)	1コ
排出パイプ	1コ
パイプ止バンド	1コ